

■ 中古ダイビング器材のご購入及びご使用について

Japan
Scuba
Association

日本スクーバ協会
2010年12月1日

私共、日本スクーバ協会はダイビング器材の中古品の売買について大変危惧しております。

正しい整備が施されていない器材や、不具合品をそのままお使いになられると大変危険です。

中古品をご購入される場合は、ご使用になられる製品の器材メーカーにお問い合わせの上、検査か場合によっては修理かオーバーホールをされてからご使用になられる事を強くお勧め致します。

経済的な面につきましても、中古品は場合によってはオーバーホールでの交換パーツ点数が多くなったり、ホース全交換等予想外の費用がかかる場合がございます。この場合、新品のご購入と変わらない費用がかかる可能性がある事をご認識頂いた上で、売買に臨まれる事をお勧め致します。

さらに、インターネットやオークションで中古品をご購入になられた場合は、メーカーによる器材の保証が受けられないケースが多い事もあわせてご認識下さい。

また、中古品をご購入になられた際は、その器材の操作方法を熟知しているダイビングインストラクターから実際に海洋で、操作方法・緊急時の対処方法・ご使用前ご使用後のチェック方法などを対面で受講し、製品に対する知識及びスキルを取得した上でご使用下さい。

ダイビングは素晴らしいレジャーですが、ご使用される器材に皆様の大切な生命を預ける行為でもあります。安易な中古品の売買及びご使用は危険行為である事をご認識頂きたく切によろしくお願い致します。

海を愛する皆様には安全な器材で末永く、スクーバダイビングを楽しんで頂きたいと思っております。

